

# 杏の花の季節に訪ねる 秘境ラダックへの旅 9日間

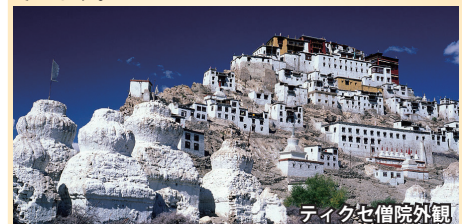
出発日限定・特別企画	
旅行期間	4月8日(火)～4月16日(水) ◆杏の花の季節◆
旅行代金(燃油代)	398,000円
一人部屋利用追加料金	80,000円

- ◎利用予定航空会社：エア・インディア。
- ◎添乗員：成田空港より全行程同行します。
- ◎食事：朝食7回、昼食6回、夕食7回(機内食除く)
- ◎ホテル：スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎海外での空港諸税：旅行代金に含まれています。
- ◎旅券残存期間：インド入国時6カ月以上
- ◎旅券余白：2頁以上
- ◎写真：カラー1枚(5cm×5cm)
- ◎旅券(パスポート)のカラーコピー
- ◎最少催行人員：10名(最大15名)
- ◎海外空港諸税：旅行代金に含まれます。
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料：3,160円
- ◎国際観光旅客税：1,000円
- ◎インド査証代：26米ドル相当の日本円
- ◎査証取得代行手数料：4,400円(税込)
- ◎燃油サーチャージ目安：45,000円(2024年10月現在)

## ◆コースのポイント◆

### ◇チベット仏教の世界・ラダック

ラダック王国は19世紀にインドのジャンムー・カシミール蕃王国の支配下に入るまで、独立を保ったチベット仏教の祭政一致の王国でした。創建時のままで寺院、仏教画、壁画が残っています。



ティクセ僧院外観



レーの旧王宮

17世紀にラダック王国センゲ・ナムギャル王によって石と日干し煉瓦で作られた9層からなるレーの旧王宮。ラサのポタラ宮のモデルとなっています。



※写真はすべてイメージです。

イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

都市名	スケジュール
1 東京 デリー	■午前、成田空港よりエア・インディア直行便にてデリーへ。 ■着後、空港近くのホテルへ。 (デリー近郊泊) 日 団 団
2 デリー レー アルチ	■早朝、国内線にてラダック地方の主邑レー(3,505m)へ。 ■着後、専用車に分乗し、レーより標高の低い下ラダックのアルチへ。(3,165m) ■午後、ゆっくりとした観光で杏の産地として知られる近郊のサスポール村を訪ねニダプク石窟○やチャンパ・ラカン○を散策がてら見学します。石窟の多くは無人となっていますが、色鮮やかな壁画が多く残っています。(アルチ泊) 日 団 団
3 アルチ (スクルブチャン村) (ダー村) カルギル	■午前、専用車に分乗しインダス河沿いに走り杏の産地カルシー○、スクルブチャン村○に立ち寄り、ドクユル地方のダー村○へ。 ドクユル地方の住民は青い眼とアリア系の顔立ちを持ち花飾りを付けるところから「花の民」と呼ばれています。杏の花が咲き誇る村々を散策します。 ■その後、カルギル(2,705m)へ。(カルギル泊) 日 団 団
4 カルギル滞在	■終日、カルギル周辺の溪谷の村々の観光。カルギル周辺は杏を最も多く栽培している地域です。杏の花の開花状況から最適な場所を選んでご案内します。(カルギル泊) 日 団 団
5 カルギル (ムルベク) (ラマユル僧院) アルチ	■午前、アルチへ戻ります。途中、ナミカ峠(3,780m)を通りムルベクの磨崖仏○を見学します。その後、フォトゥラ峠(4,091m)を越え月世界を思わせる荒涼たる溪谷の中に聳えるラマユル僧院○へ。ラマユル僧院は本堂を中心に諸堂、僧坊が急斜面に建ち並ぶ様は一つの村を形成しています。 ■その後、砂礫の斜面に多層構造に建てられたリゾン僧院○に立ち寄りアルチへ。(アルチ泊) 日 団 団
6 アルチ (アルチ僧院) (リキール僧院) レー	■午前、チベット仏教美術の宝庫アルチ僧院○の見学。その装飾豊かな壁画群には圧倒されます。また、曼荼羅壁画で埋め尽くされたチャチャブリ祠堂○へもご案内します。 ■午後、巨大な黄金の座仏像で知られるリキール僧院○に立ち寄り、レーに戻ります。 ■レー着後、街の散策などでゆっくりとお過ごし下さい。(レー泊) 日 団 団
7 レー滞在 (ティクセ僧院) (シェイ僧院) (スピトク僧院)	■終日、上ラダック地方の僧院を巡ります。ティクセ僧院○は800年の歴史を持ち、弥勒殿には高さ15mの弥勒大仏があります。山肌を僧坊が埋め尽くす眺めは壮観です。また、かつてレーに遷都される前にラダック王国の都が置かれていたシェイの僧院○と王宮跡○、15世紀のゲルク派の僧院・スピトク僧院○を見学します。(レー泊) 日 団 団
8 レー デリー デリー	■昼、国内線にてデリーへ。 ■着後、デリーの市内観光。インド門○と、ガンディーが火葬に付されたラージガード○にご案内します。 ■夜、エア・インディアにて帰国の途へ。(機中泊) 日 団 団
9 東京	■午前、成田空港着。入国、通関後、解散。

※杏の花は開花は年によってずれる場合がございます。また、ラダック地方では、移動を全て四輪駆動車となります。



知られざるラダックの杏の里 ラダックに遅い春が来る4月中旬以降、荒涼とした大地は薄紅の杏の花に覆われます。

## ★高山病について、必ずお読み下さい★

★高山病とは、低酸素状態に置かれたときに発生する症候群のことです。高山では空気が地上と比べて薄いため、概ね2,500m以上の高所において酸欠状態に陥った場合に、さまざまな症状が現れます。主な症状は、頭痛、吐気、めまい。こうした低酸素状態に対応しようとする体の変化は、誰にでも起こるものです。高山病の発症の具合は人それぞれで、年齢、高所の経験などに関係なく発症します。一般的に高血圧、心臓病の方は高山病になり易いと言われており、既往症のある方、少しでもご心配な方は、当日程表を医師にお見せいただき、ご相談の上、ご判断下さいますようお願い申し上げます。※高地へのご旅行にご参加の方は必ず、疾病死亡・治療、救護者費用を含む海外旅行保険へのご加入をお願いしております。

### ★高山病対策として

- 1) 体を高所に慣らすこと(高所順応)が必要です。これを無視して高度を上げると症状が悪化する場合があります。当コースでは、お客様に無理なく高所順応していただけるよう工夫して日程を組んでいます。
- 2) 添乗員がパルスオキシメーター(血中酸素飽和度測定装置)を持参し、必要に応じて客観的にお客様の高度順応状態を把握します。
- 3) 毎日水分はたくさん摂りましょう。高所では脱水が起こりやすく、渇きの感覚も鈍化します。平地では人は毎日約2Lの水分を必要とします。高所では1日の水分必要量は4Lを超えるといわれています。
- 4) 暖かくして快適な睡眠をとりましょう。激しい運動や過度な飲酒・喫煙は控えた方が良いでしょう。
- 5) 予防薬：「ダイアモックス」は有効であるという日本旅行医学会の報告があります。但し「ダイアモックス」には副作用として口唇、手足のしびれが出ることがあり、医師の処方が必要です。

# より快適な、価値ある旅のご案内

## ●国内線の乗り継ぎについて

- ◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）
- ◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発まで帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

## ●航空機及び移動について

- ◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されており、
- ◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。
- ◇航空便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合がございます。
- ◇僻地や列車等での移動でポーターがいない場所では、お客様にご協力をいただきご自身のお荷物をお運びいただくこともございます。

## ●利用航空機について（日本発着便）

- ◇エア・インディア、タイ国際航空、スリランカ航空。

## ●日程中のマークの読み方

- ☐：朝食、☒：昼食、☓：夕食、☒：機内食、☐：食事なし
- ◎：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

## ●時間帯のめやす

04:00	06:00	08:00	12:00	13:00	17:00	19:00	23:00
深夜	早朝	朝	午前	昼	午後	夕刻	夜

## ●ご宿泊について

- ◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加代金の半額にて**、お一人部屋をご利用いただけます。但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限ります。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

- ◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だったり浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

- ◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

- ◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できないこともございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要です）をご利用いただくこととなります。

- ◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

- ◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できないこともございます。又、伝統や格式のあるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わったばかりの反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

## ●ビジネス・クラス利用について

- ◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。
- ◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

## ●無連絡不参加及び旅行開始後

- 「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。
- 取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金（一人部屋利用追加代金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。
- 同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加代金について

- ◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加代金のお支払いが必要となります。**

## ●旅行条件・旅行代金の基準

- ◇この旅行条件は2024年10月10日を基準としております。また旅行代金は2024年10月10日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はいかなる場合でも旅行の再実施は致しません。

- 旅程保証
- ◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

旅行解除期日	旅行代金	取消料（お一人）	
ピーク時の旅行（41日前までは不要）		旅行代金の10% （限度額5万円）	
●40日前から31日前までの取消			
その他の期間の旅行（31日前迄不要）	●30日前から21日前迄の取消	30万円以上 30万円未満	50,000円 30,000円
		15万円未満	20,000円
	以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%	
●前々日から当日		旅行代金の50%	
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%	

- 旅行代金に含まれるもの
- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料二名一室を基準・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

- 旅行代金に含まれない物
- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

- お申し込みに際して
- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

- 旅行代金のお支払い
- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

**昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス**  
場所によってはガス入りとなる場合もございます。

**便利なイヤホン・ガイドサービスを使用**  
添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

- 個人情報取り扱いについて
- ◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報にしましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関する関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

- 海外渡航関連情報について
- ◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

- 外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>
- 厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

## ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

- 確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

## ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部となります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）により、お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

## ●取消料

- 旅行代金に含まれるもの
- ◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料二名一室を基準・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

- 旅行代金に含まれない物
- ◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

- お申し込みに際して
- ◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけないこともございます。

- ◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。
- ◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがあると当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

- 旅行代金のお支払い
- ◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。

- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。

- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金をご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。

- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめた「旅程表」をご出発の7日前までにお送りいたします。

- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お電話させていただき添乗員より皆様へ最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。

- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

- 旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。